

民主おおがき

OGAKI

発行：日本共産党大垣市委員会
住所：大垣市室本町 5-8 TEL：0584-78-6865

ご意見・ご相談、お気軽にお寄せ下さい！

あす
未来への希望！

子どもの笑顔輝くおおがきを目指します。

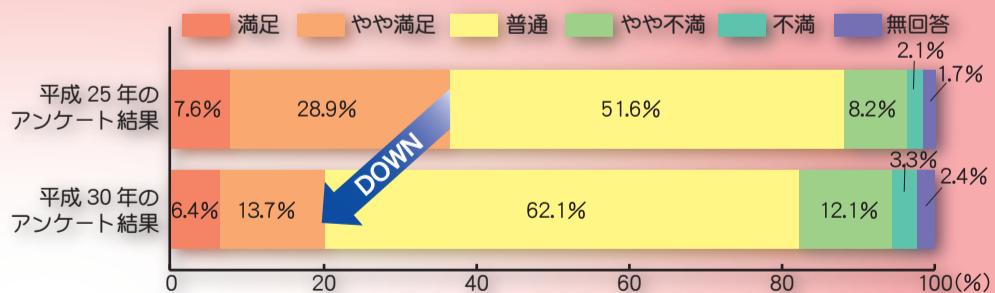


小川市政、「子育て日本一」の本気度は？

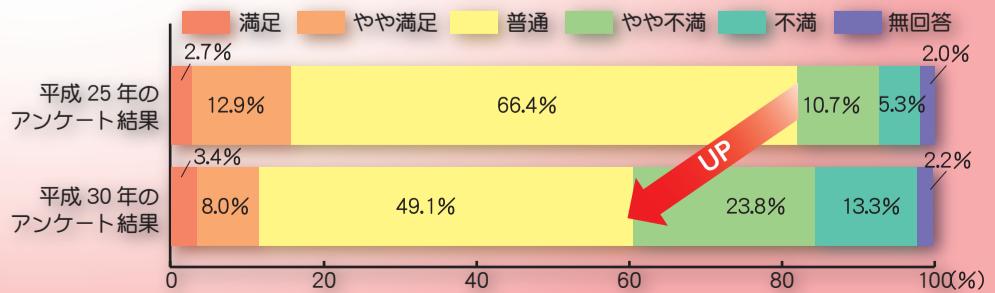
「第三次子育て支援計画」が来年度から始まります。大垣市は、平成30年11月上旬に、就学前から小学校6年生までの子どもをもつ保護者3200人にアンケートを行いました。これは、「第二次子育て支援計画」（平成27年度から5年間）を評価し、「第三次子育て支援計画」に活かすアンケートでした。結果は、非常に多くの課題をかかえていることがわかりました。今後も引き続き、子育て世代の要求実現に力を尽くしていきます。

- 1 学童保育所（留守家庭児童教室）の充実
- 2 子どもの屋内の遊び場（児童館）の充実
- 3 保育園の保育の質の充実

*子育て不安の解消



*子育てと仕事が両立できる環境づくり



2020年も、全力投球で頑張ります。 どうぞよろしくお願ひ致します。



中田としや

はんざわ多美

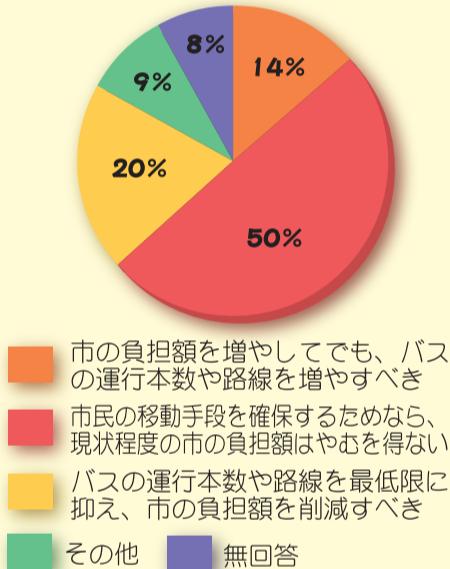
住民主体で、我が町の交通政策を、行政と一緒に作りましょう！

大垣市地域公共交通網形成計画の作成に向けて、以下の日程で、大垣市では、準備が進められています。今後の日程です。

1月下旬	地域懇談会	①1月19日(日) 9時30分～市民会館3階 ②1月22日(水)19時～ 情報工房5階 ③1月27日(月)19時～ 墓侯地域事務所 ④1月28日(火)19時30分～西部研修センター ⑤1月29日(水)18時～ 中川ふれあいセンター ⑥2月 7日(金)19時30分～上石津農村環境改善センター
*開催日程や場所は、公報あおがきや回覧板で確認できます。		
*計画の素案や住民アンケート結果などの報告が予定されています。		
*小学校区ごとの、興味深いアンケート結果がでていますので、町内に持ち帰って、話し合う材料になります。		
*高齢者の回答結果についても、分析できます。		
2月	大垣市地域公共交通会議(第3回目)	
4月	パブリックコメント(市民が、意見を書いて出すと、回答があります)	
5月	大垣市地域公共交通会議(第4回目)	
7月	計画の作成・公表	
令和3年度	スタート	

令和3年度に始まる「**大垣市地域公共交通網形成計画**」は、この計画を作成したら、終了ではありません。多くの自治体は、作成後、住民の意見を聞きながら、**何度も大幅な改正(再編)**を行っています。ですから、**今がスタート**と考えて、各地域で、こんな公共交通ができるほしい、ということを具体的にだしあいましょう。どういう形ならできるのか、市との懇談会を重ね、**生活を守る住民の足の確保**のために、住民と大垣市と一緒に考えていきましょう。

路線バスに対する費用負担についての考え方



聞こえのバリアフリー～加齢性難聴者への補聴器に補助を～

人の言っていることが分からぬため、会話では適当にあいづちをうつて応じてしまう



聞き取りやすいひとと聞き取りづらいひとがいて、複数でのおしゃべりが億劫になる



電話が聞き取り辛く、鳴っても電話を取ろうとする気が起きなくなる



70歳以上の2人に1人が難聴と言われています。難聴になれば、家でも外でも生活が困難になります。政治のサポートを求め、市議会で提案しました。

中田としや



耳の聞こえが悪いことは、社会生活に困る。補聴器は社会参加の必需品と考える。しかし補聴器は平均15万円（日本補聴器工業会調査より）と高額。認知症予防の観点からも加齢性難聴者の支援に取り組む自治体が広がっている。大垣市でも補聴器購入を助成してはどうか？



大垣市答弁

現在、一部自治体から国に対して、中度、軽度の加齢性難聴者への補聴器購入に対する公的支援を要望する意見書が提出されているところ。国における今後の動向等を注視したい。

答弁の中では、補聴器の必要性について、

「誰もが健やかで生きがいのある生活を送るために、就労や趣味などを通じて社会参加をすることが重要」
「補聴器はコミュニケーションや日常生活を支援するツール」

という重要な答弁がありました。

日本共産党は、年金削減、社会保障改悪に反対し、安心して老後をくれる社会をめざします。



②共産党は政党助成金も企業・団体献金ももらわず、一方で政党の政治資金報告は自民党に 次いで共産党が大きいのはなぜ？共産党の活動資金はどのような運営になっているのか？

日本共産党の2018年政治資金収支報告は別表のとおりで、収入総額203億269万円、支出総額は203億2536万円です。収入構成で明らかになるとおり、党費と「しんぶん赤旗」購読料、個人からの寄付等、党員と支持者、国民から寄せられる淨財のみすべての活動資金を貯っています。国民の血税を分配する憲法違反の政党助成金やカネの力で政治をやがめる企業・団体献金は一切受け取っていません。

収入の85.3%、支出の63.8%を機関紙誌等事業活動が占めています。これは共産党が「しんぶん赤旗」を中心に国民と深く結びついて活動している反映です。

「桜」疑惑は赤旗日曜版のスクープから

昨年の臨時国会では、共産党の田村議員の予算委員会の質問で、安倍首相の「桜を見る会」に絡む疑惑や税金を使った公職選挙法違反、悪徳マルチ商法「ジャパンライフ」元会長や「反社会的勢力」を招待する一方、参加者名簿の削除など次々と問題が明らかになりました。このきっかけになったのは、赤旗日曜版のスクープです。半年以上かけた赤旗記者の地道な取材が大きな力となり、田村・宮本・大門各氏の共産党国會議員の質問になりました。

日本共産党中央委員会の2018年政治資金収支報告概要

項目	金額(万円)
(1) 収入	
党費	6億 4154
寄付	6億 61
機関紙誌・書籍等事業収入	173億 2734
地方党機関から納付金、その他	17億 3320
収入合計	203億 269
(2) 支出	
経常経費	38億 9722
機関紙誌・宣伝等事業費	129億 6816
その他の政治活動費、地方党機関への交付金	34億 5998
支出合計	203億 2536
収支差引(1)-(2)	-2267
前年からの繰越金	10億 3128
翌年への繰越金	10億 861

お知らせ

「市民と野党の共闘」で安倍暴走政治ストップ！

2.2討論集会 &
右田隆・一人芝居
～九条への生還～

日時・場所
令和2年2月2日(日)
午後1時30分～
大垣市中川地区センターホール

連絡先
憲法9条を守る
西濃共同センター
大垣市笠縫町5-4
電話74-0352

ご意見・ご相談、お気軽にお寄せ下さい！

民主おおがき

OGAKI

発行：日本共産党大垣市委員会

住所：大垣市室本町5-8 TEL：0584-78-6865

はんざわ多美：hancyan_tamicyan@yahoo.co.jp

中田としや：nakatatoshiya015@gmail.com

日本共産党
Japanese Communist Party